

# 第 1 4 回 定時 総会 議案 書

令和 8 年 5 月 2 1 日

一般社団法人 静岡県設備設計協会

# 第 1 4 回 定 時 総 会 次 第

日 時：令和 8 年 5 月 2 1 日（木）  
1 5 時 3 0 分～

場 所：ホテルアソシア静岡

司 会：辻 信之

- |            |  |
|------------|--|
| 1 開 会      | 副 会 長 佐々木哲男                              |
| 2 会長挨拶     | 会 長 後藤 利基                                |
| 3 来賓ご紹介    |  |
| 4 来賓ご挨拶    | 顧問 静岡県議会議員 天野 一 様<br>静岡県財務部設備課課長 久保池一博 様 |
| 5 定足数報告    |  |
| 6 議長確認     |  |
| 7 議事録署名人選出 |  |
| 8 議 事      |  |
| 〈決議事項〉     |  |
| 第 1 号議案    | 令和 7 年度収支決算の承認に関する件                      |
| 第 2 号議案    | 定款の改正に関する件                               |
| 〈報告事項〉     |  |
| (1)        | 令和 7 年度事業報告について                          |
| (2)        | 令和 8 年度事業計画について                          |
| (3)        | 令和 8 年度収支予算について                          |
| (4)        | 新会員の入会について                               |
| (5)        | 令和 8 年度理事会の開催予定について                      |
| (6)        | 事務局の体制について                               |
| 9 閉 会      | 理 事 赤堀 智和                                |

<懇親会：午後 5 時から>

令和7年度収支決算の承認に関する件

1 収支計算書

(1) 令和7年度収支計算書(案)

(2) 収支計算書に対する注記

2 財務諸表

(1) 貸借対照表 \*

(2) 損益計算書(正味財産増減計算書) \*

(3) 財務諸表に対する注記 \*

3 財産目録

4 残高証明書(写)

5 監査報告書

\* : 定時総会への報告、承認が必要なもの。  
(定款第37条第2項)

## 令和7年度収支計算書(案)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 入会金収入	0	90,000	△ 90,000	30,000円×3社
(2) 会費収入	5,520,000	5,665,000	△ 145,000	
① 正会員会費収入	1,400,000	1,515,000	△ 115,000	70,000円×20社+57,500円×2社
② 賛助会員会費収入	4,120,000	4,150,000	△ 30,000	40,000円×103社+30,000円×1社
(3) 事業収入	120,649,300	123,313,040	△ 2,663,740	
① 普及啓発事業収入	1,320,000	1,956,000	△ 636,000	
・広報誌発行事業収入	1,320,000	1,956,000	△ 636,000	広告料
② 調査研究事業収入	116,929,300	119,617,040	△ 2,687,740	
・設計施工技術共同研修事業収入	150,000	0	150,000	共同事業視察研修費
・学校空調委託事業収入	116,779,300	119,617,040	△ 2,837,740	静岡市小学校校舎空調設備設置工事実施設計業務委託
③ その他事業収入	2,400,000	1,740,000	660,000	
・情報交換事業収入	800,000	0	800,000	会員交流会会費
・60周年記念事業収入	1,600,000	1,740,000	△ 140,000	60周年記念事業会費
(4) 負担金収入	700,000	730,000	△ 30,000	
① 負担金収入	700,000	730,000	△ 30,000	総会懇親会負担金
(5) 雑収入	2,880,300	416,034	2,464,266	
① 受取利息収入	300	25,534	△ 25,234	
② 雑収入	380,000	390,500	△ 10,500	総会・60周年記念事業祝儀・事務協力費
③ 定期預金取崩収入	2,500,000	0	2,500,000	60周年記念事業費用
事業活動収入計	129,749,600	130,214,074	△ 464,474	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
① 普及啓発事業支出	1,233,200	1,913,310	△ 680,110	
・広報誌発行事業支出	1,055,000	1,735,110	△ 680,110	印刷代、送付代等
・ホームページ運営事業費支出	178,200	178,200	0	維持委託料
② 調査研究事業支出	98,571,300	109,303,159	△ 10,731,859	
・設計技術向上事業支出	115,000	57,097	57,903	委員会交通費、会場費等
・設計施工技術共同研修事業支出	361,000	24,000	337,000	視察研修費等
・学校空調委託事業支出	98,095,300	109,222,062	△ 11,126,762	静岡市小学校校舎空調設備設置工事実施設計業務委託
③ 地域社会貢献事業支出	10,000	0	10,000	
・建築設備無料相談事業支出	10,000	0	10,000	交通費
④ その他事業支出	6,243,000	4,791,523	1,451,477	
・ボランティア活動事業支出	50,000	0	50,000	交通費等
・情報交換事業支出	1,883,000	847,327	1,035,673	日設事連会費、東海・北信越ブロック会議等各種会議
・組織強化事業支出	50,000	0	50,000	
・60周年記念事業支出	4,260,000	3,944,196	315,804	60周年記念事業費
事業費支出計	106,057,500	116,007,992	△ 9,950,492	

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
(2) 管理費支出				
① 給料手当支出	1,800,000	1,887,750	△ 87,750	事務員
② 通勤費支出	96,000	89,300	6,700	事務員
③ 福利厚生費支出	285,000	285,463	△ 463	社会保険料、労働保険料
④ 会議費支出	1,060,000	1,202,200	△ 142,200	総会、理事会等
⑤ 旅費交通費支出	267,500	304,520	△ 37,020	理事会等
⑥ 通信運搬費支出	148,200	253,978	△ 105,778	電話、プロバイダー等
⑦ 消耗品支出	50,000	87,133	△ 37,133	文具等
⑧ 印刷製本費支出	50,000	54,230	△ 4,230	デジタル複合機使用料
⑨ 新聞購読料支出	75,600	75,600	0	建通新聞
⑩ 光熱水料費支出	71,400	74,264	△ 2,864	電気、水道
⑪ 賃借料支出	1,073,160	1,075,560	△ 2,400	事務所家賃、複合機リース
⑫ 租税公課支出	3,500,000	333,757	3,166,243	消費税・法人税等・控除所得税
⑬ 負担金支出	153,600	243,600	△ 90,000	建築物安全確保支援協会会費・各種会合費
⑭ 委託費支出	176,000	217,800	△ 41,800	会計処理委託
⑮ 慶弔費支出	120,000	179,500	△ 59,500	
⑯ 手数料支出	15,000	19,140	△ 4,140	振込手数料
⑰ 雑支出	30,000	159,460	△ 129,460	弥生システム・ブラインド交換等
管理費支出計	8,971,460	6,543,255	2,428,205	
事業活動支出計	115,028,960	122,551,247	△ 7,522,287	
事業活動収支差額	14,720,640	7,662,827	7,057,813	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	0	224,730	△ 224,730	パソコン(Lenovo)購入
投資活動支出計	0	224,730	△ 224,730	
投資活動収支差額	0	△ 224,730	224,730	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	14,720,640	7,438,097	7,282,543	
前期繰越収支差額	△ 5,875,598	3,342,807	△ 9,218,405	
次期繰越収支差額	8,845,042	10,780,904	△ 1,935,862	

※科目の流用を認めるものとする。

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払金、未払金、前受金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,332,765	10,739,624
前払金	84,700	77,200
未収入金	0	0
合 計	3,417,465	10,816,824
未払金	44,000	0
前受金	0	0
預り金	30,658	35,920
合 計	74,658	35,920
次期繰越収支差額	3,342,807	10,780,904

## 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	84,766	66,115	18,651
普通預金	5,654,858	766,368	4,888,490
定期預金	5,000,000	2,500,282	2,499,718
現金預金合計	10,739,624	3,332,765	7,406,859
(2) その他流動資産			
未収入金	0	0	0
前払金	77,200	84,700	△ 7,500
その他流動資産合計	77,200	84,700	△ 7,500
流動資産合計	10,816,824	3,417,465	7,399,359
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
電話加入権	72,000	72,000	0
敷金	147,000	147,000	0
什器備品 パソコン一式	187,276	15,910	171,366
什器備品 エアコン一式	1	1	0
その他固定資産合計	406,277	234,911	171,366
固定資産合計	406,277	234,911	171,366
資産合計	11,223,101	3,652,376	7,570,725
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	44,000	△ 44,000
前受金	0	0	0
預り金	35,920	30,658	5,262
流動負債合計	35,920	74,658	△ 38,738
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	35,920	74,658	△ 38,738
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	11,187,181	3,577,718	7,609,463
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	11,187,181	3,577,718	7,609,463
負債及び正味財産合計	11,223,101	3,652,376	7,570,725

## 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金			
入会金	90,000	60,000	30,000
② 受取会費			
会員会費	5,665,000	5,510,000	155,000
③ 事業収益			
広告料	1,956,000	1,290,000	666,000
事業受託費	119,617,040	0	119,617,040
研修会費	2,470,000	1,580,000	890,000
事業収益計	129,798,040	8,440,000	121,358,040
④ 雑収入等			
雑収入	416,034	131,837	284,197
寄付金	0	0	0
雑収入等計	416,034	131,837	284,197
経常収益計	130,214,074	8,571,837	121,642,237
(2) 経常費用			
① 事業費			
普及啓発事業費	1,913,310	1,304,975	608,335
調査研究事業費	109,303,159	51,818	109,251,341
地域社会貢献事業費	0	0	0
その他事業費	4,791,523	2,177,926	2,613,597
事業費計	116,007,992	3,534,719	112,473,273
② 管理費			
会議費等	6,029,998	5,342,696	687,302
慶弔費等	179,500	226,500	△ 47,000
什器備品減価償却費	53,364	63,637	△ 10,273
管理費計	6,262,862	5,632,833	630,029
③ 公課費			
公課費	333,757	308,100	25,657
経常費用計	122,604,611	9,475,652	113,128,959
当期経常増減額	7,609,463	△ 903,815	8,513,278
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,609,463	△ 903,815	8,513,278
一般正味財産期首残高	3,577,718	4,481,533	△ 903,815
一般正味財産期末残高	11,187,181	3,577,718	△ 903,815
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	11,187,181	3,577,718	7,609,463

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、次の方式を採用している。

定額法 エアコン、パソコン

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

什器備品科目の物件	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
エアコン	215,225	215,224	1
パソコン(富士通)	254,548	254,547	1
パソコン(Lenovo)	224,730	37,455	187,275

### 3 基本財産、特定資産及び引当金の明細

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する記載事項はない。

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	84,766
	預金	普通預金 (静岡銀行駅南支店)	運転資金として	5,654,858
		定期預金 (静岡銀行駅南支店)	当座資金として	5,000,000
	前払金	(株)スミカ	令和8年4月家賃	77,000
(株)スミカ		4月分自動振込手数料	200	
流動資産合計				10,816,824
(固定資産)	その他固定資産	電話加入権	事務所用として	72,000
		敷金	事務所用として	147,000
	什器備品	エアコン	事務所用として	1
		パソコン(富士通)	事務所用として	1
		パソコン(Lenovo)	事務所用として	187,275
固定資産合計				406,277
資産合計				11,223,101
(流動負債)	預り金	源泉所得税	事務局職員 (令和8年3月)	2,220
		雇用保険料本人負担分	事務局職員 (R7年4~R8年3月)	9,977
		社会保険料本人負担分	事務局職員 (令和8年3月)	23,723
流動負債合計				35,920
負債合計				35,920
正味財産				11,187,181



# 監 査 報 告 書

一般社団法人静岡県設備設計協会  
会 長 後藤 利基 様

監事である私は、令和7年度事業年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 監査の方法及びその内容

理事及び使用人との意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な書類などを閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に関する事業報告について検討を行いました。また、会計帳簿及びこれに関連する資料の調査を行い、当該事業年度における計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び付属明細書について検討を行いました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告について

事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

#### (2) 計算書類について

計算書類及びその付属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

なお、理事の職務の執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する事実は認められません。

以上

令和8年4月16日

一般社団法人静岡県設備設計協会

監 事 名波 睦生



## 定款の改正に関する件

[定款の変更]

○第3章 会員（法人の構成員） 第5条 この法人に次の会員を置く。

(1) 正会員 静岡県内に建築設備工事の設計・監理の業務を担う事務所を開設し、この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体



変更案： 静岡県内に建築設備設計・監理の業を営む法人または個人で、これを専業とする事務所の代表者またはそれに準じる者

変更とする理由

現在の定款では、正会員は事務所の代表者に限定される形となっていて、代表者以外の者が正会員となる事が出来ないため、「準じる者」を加えて正会員になれる基準を広くしたい。



令和7年度事業報告書

令和7年度事業計画書に基づき、以下のとおり事業を実施した。

1 普及啓発事業

建築設備等の知識に関する普及啓発及び情報の提供を行った。

(1) 広報誌発行事業

広報誌「風とあかり」第47号を「創立60周年記念号」として、記念式典の開催に合わせて11月に発行し、記念式典出席者・関係機関・団体等約1,004か所、1,400部を配付した。

内容としては、例年掲載している委員会や地区会の活動報告、会員のフリートークの他、技術レポート、「設備設計・監理受注実績」を掲載し、建築設備等の情報提供に加え、創立60周年記念誌として、歴代会長の回顧録、協会60年のあゆみ等、協会が今日まで歩んできた年月を記したものとした。

(広報委員会)

(2) ホームページ運営事業

ホームページの充実を図り、広く県民に協会に関する情報や建築設備に関する技術情報の提供などを行った。

情報のアップを遅滞なく行うことにより、タイムリーな情報を提供することが出来た。

(広報委員会)

2 調査研究事業

社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査研究を行った。

(1) 建築設備設計技術向上事業

技術講習会

「エネルギーモニター・エネルギー管理システムについて」

「BCPにおける非常用ガス発電機の有効利用について」

「2026 トップランナー変圧器について」の

技術講習会を開催し、建築設備設計技術の向上を目指した。

○日 時： 令和7年9月26日(金)13時40分～16時

○場 所： 静岡市産学交流センター プレゼンテーションルーム

○受講者： 49名

<第一部>

演題： 「エネルギーモニター・エネルギー管理システムについて」

講師： パナソニック株式会社エレクトリックワークス社

ソリューションエンジニアリング本部 佐々木圭吾(ささき けいご) 様

<第二部>

演題： 「BCPにおける非常用ガス発電機の有効利用について」

講師： パーパス スマートパワー株式会社

営業課長 鈴木 智人(すずき ともひと) 様

<第三部>

演題：「2026 トップランナー変圧器について

講師：株式会社日立産機システム

受変電・配電システム統括本部 戦略企画部

部長 天兒 洋一（あまこ よういち）様

（技術委員会）

(2) 学校空調委託事業

静岡設計監理協同組合と当協会、静岡市内小学校校舎の空調設備設置工事

実施設計業務を行い、正会員は各校を分担して業務を行った。

昨今の温暖化の対策として、学校内での子どもの負担を軽減することが出来た。

（協会正会員）

3 地域社会貢献事業

建築設備相談会の開催などの地域社会に貢献する事業を行った。

(1) 建築設備無料相談事業

建築設備についての新築計画、リニューアル又は現設備に係るトラブルなどに対するアドバイスのため、協会ホームページ上において無料相談コーナーを開設している。

（地区会）

4 その他事業

その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行った。

(1) 他団体等との情報交換事業

建築設備設計に関わる情報交換を行い法人の事業活動の推進に資することとした。

① 県担当課との意見交換会

静岡県財務部設備課と当協会との意見交換会を開催し、設備設計に関わる技術的事項などについて設備課担当から説明を受け、質疑応答を行い、さらに協会からの意見を述べた。

○日 時：令和7年10月17日(金) 14時～16時

○場 所：静岡市産学交流センター 演習室1

○出席者：静岡県(6名)、協会(6名)

○内 容：設計監理業務に係る質疑応答等を行った。

（総務委員会）

② 創立60周年記念大会

昭和40年に発足した当協会は、令和7年に創立60周年を迎え、これを記念し

て記念式典、記念講演会、記念祝賀会を開催し、多くのご来賓、会員の皆様に

出席をいただき、盛大裡に終了することが出来た。

○日 時：令和7年11月14日(金) 14時30分～19時

○場 所：ホテルアソシア静岡 3階「駿府」

○出席者：来賓(37名)、正会員・賛助会員(122名)

③ 中部地方整備局との意見交換会

国土交通省中部地方整備局営繕部と東海4県設備設計協会（事務所協会）との意見交換会を開催し、中部地方整備局からの情報提供、意見交換などを行った。

○日 時：令和8年2月16日(水) 15時～16時30分

○会 場：中部地方整備局 会議室

○参加協会：(一社)愛知県設備設計監理協会、(一社)岐阜県設備設計事務所協会

(一社)静岡県設備設計協会、(一社)三重県設備設計事務所協会

○出席者：中部地方整備局、各県協会役員

○内 容：国土交通省中部地方整備局営繕部からの情報提供

各県協会における業界の最近の状況等について  
意見交換

(事務局)

- ④ (一社)日本設備設計事務所協会連合会第9回東海・北信越ブロック協議会  
(一社)日本設備設計事務所協会連合会では、地域の活動を強化することを重視するポイントの一つとしており、当協会の属する東海・北信越ブロックの第9回協議会を新潟県で開催した。
- 日 時：令和7年10月9日(木)14時30分
  - 会 場：新潟グランドホテル
  - 内 容：・各単位会の活動状況について  
・連合会の活動について
  - 出席者：業務執行理事2名

(事務局)

- ⑤ (一社)日本設備設計事務所協会連合会正会員(単位会)会長会議
- 日 時：令和8年1月27日(火)14時～16時
  - 会 場：如水会館+web開催
  - 内 容：日設事連の活動報告及び単位会との意見交換等
  - 出席者：後藤会長

(事務局)

- ⑤ (一社)日本設備設計事務所協会連合会理事会  
伴 日設事連理事が以下4回の理事会に出席した。
- 第424回理事会(zoom出席)
- 日 時：令和7年4月25日(金)13時30分～17時
  - 会 場：エッサム神田ホール+zoom
  - 内 容： 1. 第73回定時総会付議事項の件  
2. 各委員会報告・計画及び関連協議の件  
3. その他

第427回理事会

- 日 時：令和7年7月3日(木)13時30分～17時
- 会 場：エッサム神田ホール+zoom
- 内 容： 1. 令和7年度事業計画・予算の確認・検討  
2. 委員会組織再編の件  
3. その他

第428回理事会

- 日 時：令和7年9月30日(火)13時30分～17時
- 会 場：エッサム神田ホール+zoom
- 内 容： 1. 令和7年度事業計画・予算の修正審議  
2. 各委員会キックオフ会議報告及び関連協議の件  
3. その他

#### 第 429 回理事会

○日 時：令和 8 年 1 月 27 日（火） 11 時～13 時 30 分

○会 場： 如水会館+zoom

○内 容： 1. 委員会報告及び関連協議の件  
2. その他

（事務局）

#### ⑥ 創立 60 周年記念事業委員会

創立 60 周年記念大会に向けて、昨年度に引き続き委員会を開催し準備を行った。

○開催日 令和 7 年 4 月 11 日（金）、令和 7 年 10 月 7 日（火）

令和 6 年度に 5 回 令和 7 年度に 2 回開催した。

（創立 60 周年記念事業委員会）

### 5 法人管理事業

業務執行理事会、理事会、総会などの会議の開催、事務局事務などを通じて法人の全般的な管理運営を行った。

#### （1）業務執行理事会

6 回開催した。

・令和 7 年 4 月 25 日、令和 7 年 5 月 22 日、令和 7 年 7 月 25 日

令和 7 年 9 月 12 日、令和 7 年 12 月 12 日、令和 8 年 3 月 13 日

#### （2）理事会

6 回開催した。

・令和 7 年 4 月 25 日、令和 7 年 5 月 22 日、令和 7 年 7 月 25 日、

令和 7 年 9 月 12 日、令和 7 年 12 月 12 日、令和 8 年 3 月 13 日

また、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 96 条並びに一般社団法人静岡県設備設計協会定款第 32 条第 3 項の規定に基づいたみなし理事会は 2 回開催した。

・令和 7 年 6 月 16 日、令和 7 年 8 月 18 日

#### （3）総会

定時総会を 1 回開催した。

・第 13 回定時総会 令和 7 年 5 月 22 日

#### 〈付属明細書について〉

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する付属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項が無いので作成をしない。

## 令和８年度事業計画書

当協会は昨年創立６０年の節目を迎えることが出来た。これも建設設備技術者の先達、会員の皆様の協力と支援の賜物と感謝すると共に、この先も社会のニーズに応えられる協会となるよう会員の資質の向上を図り、もって県民の安全・快適で豊かな生活の確立に寄与する事業の推進に尽力していく。

事業内容としては、建築設備等の知識に関する普及啓発及び情報の提供、社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査研究、建築設備相談会の事業等、具体的な事業内容を策定し、これらの事業を推進することとしている。

### １ 普及啓発事業

建築設備等の知識に関する普及啓発及び情報の提供を行う。

#### （１）広報誌発行事業

広報誌「風とあかり」を年１回発行し、建築設備に関わる最新の技術や省エネルギー対策の紹介などの技術情報の提供を行う。

#### （２）ホームページ運営事業

ホームページを充実させ、広く県民に協会に関する情報や建築設備に関する技術情報の提供を行う。

#### （３）分離発注促進事業

「設備設計・監理受注実績」を広報誌内に掲載し、関係先へ配付を行い、設備設計の分離発注により建築設備の長寿命、省エネルギー化などを的確に進めることへの理解を促進する。

### ２ 調査研究事業

社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査研究を行う。

#### （１）建築設備設計技術向上事業

省エネルギーを考慮した施設や新エネルギーの利用を促進した施設の現地研修会、建築物のエネルギー消費効率の向上及び防災・減災、安心・安全等についての技術講習会を通じてより良い建築設備設計技術の向上を目指す。

#### （２）設計施工技術共同研修事業

設備工事施工団体との共同事業により建築設備の設計及び施工技術に関する共同研修を行い、お互いの技術の研鑽を図る。

#### （３）学校体育館照明委託事業

静岡県内の県立高等学校体育館照明改修他工事設計業務委託を協会にて請負い、県の指導の下適切な体育館照明改修工事の設計を行う。

### ３ 地域社会貢献事業

建築設備相談会の開催等地域社会に貢献する事業を行う。

#### （１）建築設備無料相談事業

建築設備についての新築計画、リニューアル又は現設備に係るトラブルなどに対するアドバ

イスのための無料相談コーナーをホームページ上に開設する。  
また、必要に応じ現場での出張相談も行う。

#### 4 その他事業

その他この法人の目的を達成するために必要な事業を行う。

##### (1) ボランティア活動事業

様々なボランティア活動を通じて広く地域社会に貢献する。

- ① 地域の清掃活動などを通じて環境保全の向上を図る。
- ② 福祉団体やボランティア団体との交流、情報交換等を行い協力、援助をしていく。

##### (2) 他団体等との情報交換事業

各県の設備設計協会の総意の中央団体としての(一社)日本設備設計事務所協会連合会を通じて各地区協会との情報交換を行い、また意見等を発信しながら協会事業の円滑な運営を図る。県担当課との意見交換会、会員交流会、東海四県技術連絡会・意見交換会、東海・北信越ブロック協議会などを通じて建築設備設計に関わる情報交換を行い法人の事業活動の推進に資する。

##### (3) 組織強化事業

次世代の技術者の育成を目標に設備関連大学等とのインターンシップ・出前講座等交流を行う。

#### 5 法人管理事業

理事会、総会、業務執行理事会などの会議の開催、事務局事務などを通じて法人の全般的な管理運営を行う。

## 令和8年度収支予算書(資金収支ベース)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 入会金収入	0	0	0	
(2) 会費収入	5,580,000	5,520,000	60,000	
① 正会員会費収入	1,540,000	1,400,000	140,000	70,000円×22事務所
② 賛助会員会費収入	4,040,000	4,120,000	△ 80,000	40,000円×101社
(3) 事業収入	55,950,000	120,649,300	△ 64,699,300	
① 普及啓発事業収入	1,000,000	1,320,000	△ 320,000	
・広報誌発行事業収入	1,000,000	1,320,000	△ 320,000	広告料
② 調査研究事業収入	54,150,000	116,929,300	△ 62,779,300	
・設計施工技術共同研修事業収入	150,000	150,000	0	共同事業視察研修費
・学校体育館照明委託事業収入	54,000,000	116,779,300	△ 62,779,300	
③ その他事業収入	800,000	2,400,000	△ 1,600,000	
・情報交換事業収入	800,000	800,000	0	会員交流会会費
・60周年記念事業収入	0	1,600,000	△ 1,600,000	60周年記念事業会費
(4) 負担金収入	700,000	700,000	0	
① 負担金収入	700,000	700,000	0	総会懇親会負担金
(5) 雑収入	130,000	2,880,300	△ 2,750,300	
① 受取利息収入	10,000	300	9,700	
② 雑収入	120,000	380,000	△ 260,000	総会
③ 定期預金取崩収入	0	2,500,000	△ 2,500,000	60周年記念事業費用
事業活動収入計	62,360,000	129,749,600	△ 67,389,600	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
① 普及啓発事業支出	1,233,200	1,233,200	0	
・広報誌発行事業支出	1,055,000	1,055,000	0	印刷費、送付代等
・ホームページ運営事業支出	178,200	178,200	0	維持委託料
② 調査研究事業支出	51,305,000	98,571,300	△ 47,266,300	
・設計技術向上事業支出	115,000	115,000	0	委員会交通費、会場費等
・設計施工技術共同研修事業支出	361,000	361,000	0	視察研修費等
・学校体育館照明委託事業支出	50,829,000	98,095,300	△ 47,266,300	
③ 地域社会貢献事業支出	10,000	10,000	0	
・建築設備無料相談事業支出	10,000	10,000	0	交通費
④ その他事業支出	1,983,000	6,243,000	△ 4,260,000	
・ボランティア活動事業支出	50,000	50,000	0	交通費等
・情報交換事業支出	1,883,000	1,883,000	0	日設事連会費、東海・北信越ブロック会議等各種会議
・組織強化事業支出	50,000	50,000	0	
・60周年記念事業支出	0	4,260,000	△ 4,260,000	60周年記念事業費
事業費支出計	54,531,200	106,057,500	△ 51,526,300	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
(2) 管理費支出				
① 給料手当支出	1,800,000	1,800,000	0	事務員
② 通勤費支出	96,000	96,000	0	事務員
③ 福利厚生費支出	285,000	285,000	0	社会保険料、労働保険料
④ 会議費支出	1,088,000	1,060,000	28,000	総会、理事会等
⑤ 旅費交通費支出	287,500	267,500	20,000	理事会等
⑥ 通信運搬費支出	153,200	148,200	5,000	電話、プロバイダー等
⑦ 消耗品支出	50,000	50,000	0	文具等
⑧ 印刷製本費支出	50,000	50,000	0	デジタル複合機使用料
⑨ 新聞購読料支出	75,600	75,600	0	建通新聞
⑩ 光熱水料費支出	71,400	71,400	0	電気、水道
⑪ 賃借料支出	1,073,160	1,073,160	0	事務所家賃、複合機リース
⑫ 租税公課支出	3,500,000	3,500,000	0	法人税、消費税等
⑬ 負担金支出	153,600	153,600	0	建築物安全確保支援協会会費、各種会合会費
⑭ 委託費支出	254,100	176,000	78,100	会計処理委託
⑮ 慶弔費支出	120,000	120,000	0	
⑯ 手数料支出	15,000	15,000	0	
⑰ 雑支出	80,000	30,000	50,000	
管理費支出計	9,152,560	8,971,460	181,100	
事業活動支出計	63,683,760	115,028,960	△ 51,345,200	
事業活動収支差額	△ 1,323,760	14,720,640	△ 16,044,400	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	△1,323,760	14,720,640	△16,044,400	
前期繰越収支差額	8,845,042	△5,875,598	14,720,640	
次期繰越収支差額	7,521,282	8,845,042	△1,323,760	

令和8年度収支予算書(損益ベース)

(単位:円)

科 目	その他会計						法人会計	内部取引控除	合計
	普及啓発	調査研究	地域社会	その他	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	0	0	5,580,000	0	5,580,000
正会員受取会費							1,540,000		1,540,000
賛助会員受取会費							4,040,000		4,040,000
事業収益	1,000,000	54,150,000	0	800,000	0	55,950,000	0	0	55,950,000
普及啓発事業収益	1,000,000					1,000,000			1,000,000
調査研究事業収益		54,150,000				54,150,000			54,150,000
地域社会貢献事業収益			0			0			0
その他事業収益				800,000		800,000			800,000
受取負担金	0	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000
受取負担金							700,000		700,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	130,000	0	130,000
受取利息							10,000		10,000
雑収益							120,000		120,000
<b>経常収益計</b>	<b>1,000,000</b>	<b>54,150,000</b>	<b>0</b>	<b>800,000</b>	<b>0</b>	<b>55,950,000</b>	<b>6,410,000</b>	<b>0</b>	<b>62,360,000</b>
(2) 経常費用									
事業費	1,233,200	51,305,000	10,000	1,983,000	0	54,531,200		0	54,531,200
会議費	54,000	40,000		878,000		972,000			972,000
旅費交通費	75,000	359,000	10,000	510,000		954,000			954,000
通信運搬費	100,000					100,000			100,000
消耗品費	6,000					6,000			6,000
印刷製本費	800,000	10,000				810,000			810,000
賃借料		17,000		5,000		22,000			22,000
諸謝金		20,000				20,000			20,000
支払負担金				580,000		580,000			580,000
委託費	198,200	50,829,000				51,027,200			51,027,200
雑費		30,000		10,000		40,000			40,000
管理費							9,205,924	0	9,205,924
給料手当							1,800,000		1,800,000
通勤手当							96,000		96,000
福利厚生費							285,000		285,000
会議費							1,088,000		1,088,000
旅費交通費							287,500		287,500
通信運搬費							153,200		153,200
減価償却費							53,364		53,364
消耗品費							50,000		50,000
印刷製本費							50,000		50,000
新聞購読料							75,600		75,600
光熱水料費							71,400		71,400
賃借料							1,073,160		1,073,160
租税公課							3,500,000		3,500,000
支払負担金							153,600		153,600
委託費							254,100		254,100
慶弔費							120,000		120,000
手数料							15,000		15,000
雑費							80,000		80,000
<b>経常費用計</b>	<b>1,233,200</b>	<b>51,305,000</b>	<b>10,000</b>	<b>1,983,000</b>	<b>0</b>	<b>54,531,200</b>	<b>9,205,924</b>	<b>0</b>	<b>63,737,124</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 233,200	2,845,000	△ 10,000	△ 1,183,000	0	1,418,800	△ 2,795,924	0	△ 1,377,124
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 233,200	2,845,000	△ 10,000	△ 1,183,000	0	1,418,800	△ 2,795,924	0	△ 1,377,124
当期一般正味財産増減額	△ 233,200	2,845,000	△ 10,000	△ 1,183,000	0	1,418,800	△ 2,795,924	0	△ 1,377,124

## 新会員の入会について

会員の入会希望があったため、定款第6条の規定に基づき理事会で審議の上、入会を承認した。

## 記

会 員 名	入会申込書の提出日 (会員規程様式第号)	理事会での審議承認日	入会審査通知書の通知日 (会員規程様式第2号)	入会金及び年会費入金日
正会員 一級建築士事務所 TAKA 設計室	令和7年 6月30日	令和7年 7月25日	令和7年 7月25日	令和7年 7月31日
正会員 (株)ANDO 設備設計	令和7年 7月31日	令和7年 8月18日	令和7年 8月18日	令和7年 8月20日
正会員 (株)静岡建築設備計画	令和8年 3月2日	令和8年 3月13日	令和8年 3月13日	令和8年 4月1日
賛助会員 (株)BANTEC	令和7年 7月2日	令和7年 7月25日	令和7年 7月25日	令和7年 8月20日

## 令和8年度理事会開催予定

年月日（曜）	議 題	備 考
令和8年4月24日（金）	○決議事項 ・第14回定時総会について ・令和7年度事業報告について ・令和7年度収支決算について ・その他 ○報告事項 ・日設事連関係報告事項について ・令和8年度理事会の開催予定について ・その他	
7月中旬	・諸議題 ・業務執行理事の業務執行状況報告	
9月中旬	・諸議題	
12月中旬	・業務執行理事の業務執行状況報告 ・諸議題	
3月上旬	・業務執行理事の業務執行状況報告 ・令和9年度事業計画等の検討 ・諸議題	

注1）理事会出席者：理事及び監事

委員長3名（理事兼務）

地区幹事長3名

2）業務執行理事会（正副会長及び専務理事）を臨機に開催し、事業執行の協議決定をする。

## 事務局の体制について

令和8年4月1日以降の事務局の体制は下記のとおりである。

## 記

・月曜日～金曜日

事務員が9時から15時まで勤務する。（12時～13時の休憩時間を除く）